

漁海況情報

平成27年2月6日 第21号 (通巻558号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎 2861-3

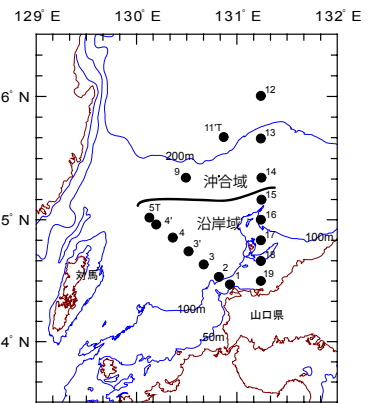
TEL : 0837-26-0711 FAX : 0837-26-1042 Mail : a16402@pref.yamaguchi.lg.jp

【海鳴りネットワーク】 <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html>

【くろしおによる海洋観測】

2月2日～3日に漁業調査船「くろしお」で海洋観測を実施しました。

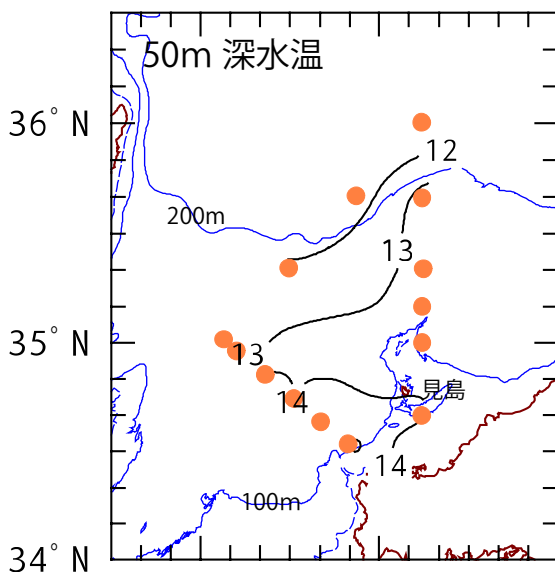
今月の50m水温は、沿岸域で「かなり低め」、沖合域で「はなはだ低め」、100m水温は沿岸域、沖合域ともに「はなはだ低め」で、中層～底層の水温は先月よりも低め傾向が強くなっています。なお、平年とは30年間（1981～2010年）の平均値のことです。



海洋観測点

【50m 深水温分布】

130° E 131° E 132° E

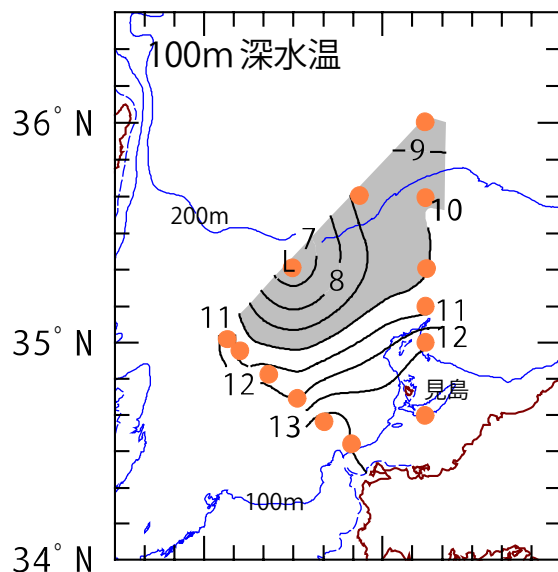


沖合域では 11～13°C 台で「はなはだ低め」でした。

沿岸域は先月よりやや下降し 12～14°C 台を示し、「かなり低め」でした。見島周辺では 13～14°C 台でした。

【100m 深水温分布】

130° E 131° E 132° E

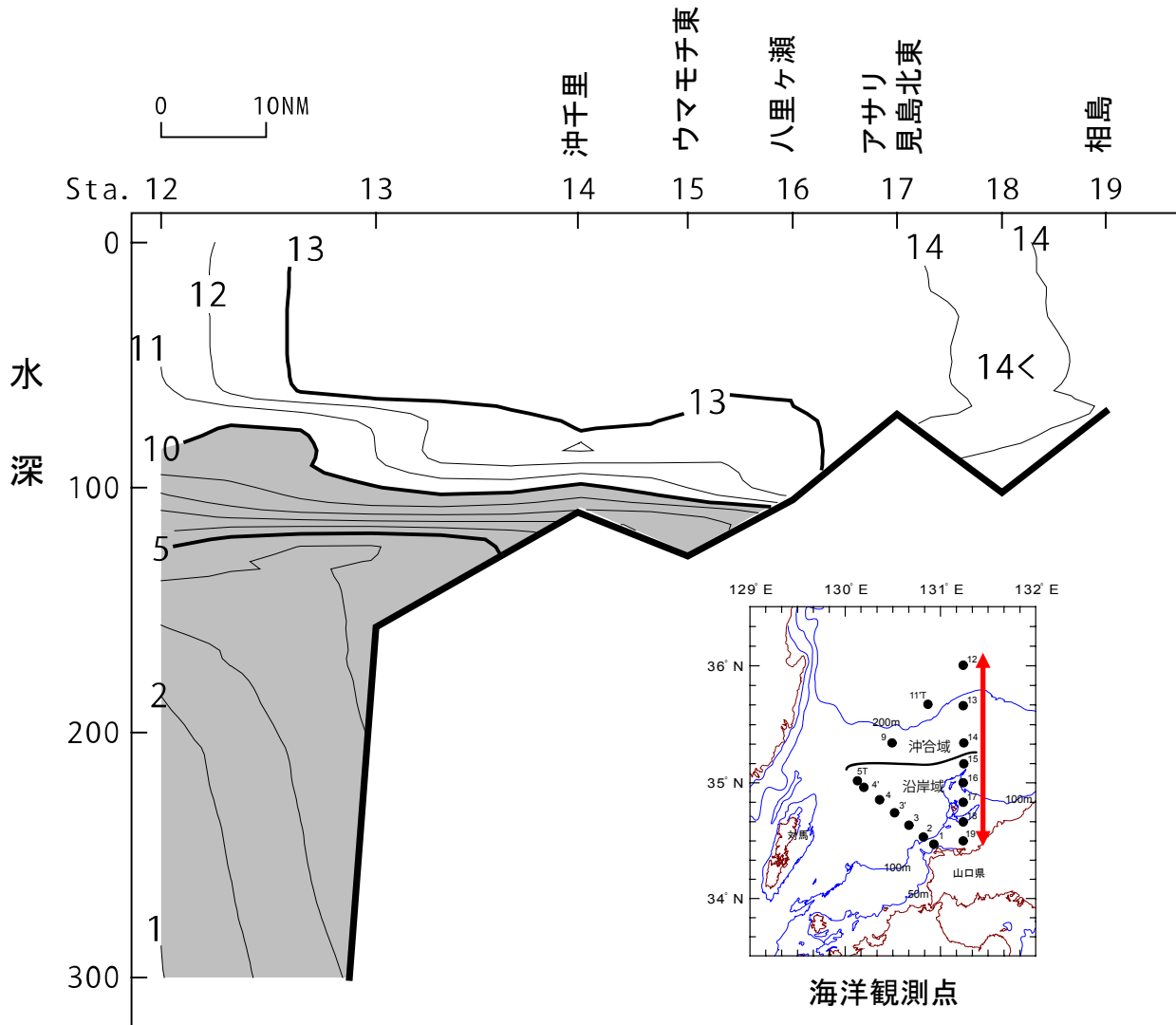


沖合域では冷水の勢力が強くと 6～10°C 台で「はなはだ低め」でした。

沿岸域でも冷水の張り出しの影響を受けて、10～13°C 台を示し「はなはだ低め」でした。見島周辺では先月よりも 3°C 下がり 12°C 台でした。

【水温断面図】

東経 131 度 15 分に沿った相島 (Sta. 19) から北緯 36 度 (Sta. 12) までの観測ラインの水温断面図を示したのが下図です。10℃以下の冷水が八里ヶ瀬付近まで差し込んでいます。ふぐ類およびあまだい類は 10℃以下の冷水域にほとんど分布しないので、これらを対象にする はえ縄漁業は冷水域を避けて操業することが望まれます。



【萩-見島フェリー観測の表層水温】

萩沖の表層水温は、1 月下旬以降、概ね平年並みで推移しています。

2 月 5 日は 13.8℃で、平年より 0.1℃高め、前年より 0.6℃低めになっています。顕著な低温傾向は、沿岸の表層水温には見られません。

